



**徳永 憲治 校長先生**

本校に3年間勤務させていただきました。常日頃、生徒の皆さんの品格のある行動やすがすがしいあいさつをうれしく思っていました。また、資格取得や部活動に集中して取り組む姿勢に凄さを感じていました。このことは、素晴らしい伝統です。伝統は先生方が繋いでいくのではなく、生徒の皆さんが自ら実践して、それを後輩に受け継ぎ体現することで繋がっていくものです。時の流れによって多少変わっていくことは必要でしょう。しかし、よき伝統、根幹となるものはしっかりと伝承して更に進化して行ってほしいと願っています。

熊商がますます発展することを祈念します。ありがとうございました。



**田中 幸次 副校長先生**

**輝け熊商生**

**一心不乱に**  
**副校長田中幸次**



**社会科 本山 英俊 先生**

60歳の定年を、熊商という歴史と伝統のある学校で迎えることができ、本当に幸せです。実は私は大学生の時に公務員試験と教員試験を受けたのですが、どちらかの試験会場が、この熊商だったと思います。その時の印象は、暗くて(天気が悪かった)、汚くて、変わった造りだなあという感じでした。そのときは結局受からなかったのので別の道へ行きましたが、終わりがこの場所だと言うことは、振り出しに戻ったということだと認識しています。自分が高校生だった頃は先のことを考えなかったの、時間の流れが遅くて嫌でしたが、今は本当に早く感じられます。皆さんは一つ一つ目標を持って、充実した高校生活を送ってください。

Heaven helps those who help themselves.



**商業科（主幹教諭） 友枝 武弘 先生**

2年間という短い期間でしたが、伝統ある熊本商業高校に勤務することができ、充実した時間を過ごすことができました。特に、今年度は熊商デパートの実行委員長を務め、私にとって貴重な経験をさせていただきました。生徒実行委員会や店長・副店長のみなさんとともに、お客様の不便・不満を解消するために、半年間掛けて準備を進めました。また直前の準備や本番では、全校生徒のみなさんの協力により、コロナ禍であってもお客様にくつろぎの空間を提供できたのではないかと思います。みなさんの協力で熊商デパートの新たな1ページを切り拓くことができたことに心から感謝します。

さて、本校は「日本一の商業高校へ ～怒と信頼の人づくり～」をスローガンに、知徳体のバランスのとれた生徒の育成を目指しています。熊商デパートの取組を通して、生徒のみなさんの明るく、元気で、前向きに取り組む姿勢、みんなで話し合いよりよく改善する姿勢は、このスローガンが実践されていると感じました。

最後になりますが、みなさんは資格取得、部活動そして学校行事と全国でも有数の商業高校で学んでいます。三年間で学んだこと、経験したことに自信を持って将来に繋げてください。名残は尽きませんが、みなさんへのメッセージとします。ありがとうございました。



### 国語科 吉田 直美 先生

私が熊商に赴任してきたのは12年前、校舎改築の真っ最中でした。職員室や特別教室はまだプレハブで、今のソフトボールグラウンドの辺りに建っていました。初めて熊商に来た私を、部活生が気持ちの良い挨拶で出迎えてくれ、プレハブ教室で活動していた簿記部の生徒がわざわざ立ち上がって、顔も知らない私に深々とお辞儀をしてくれました。なんて素晴らしい学校に赴任することが出来たのだろう、その最初の思いは12年経った今でも変わりません。

思い出、などと語り始めれば、どれだけ時間があっても足りませんので、生徒の皆さんには一言だけ。熊商での、今しかない高校生活を、どうぞ大切にしてください。あなた方にとっては忙しく、大変で、長く感じる3年間かもしれません。でも、卒業した時、その大切な日々の意味が分かります。自分を信じ、家族や周りの仲間を大事にして、先生方の力を借りて、思い切り自分の力を活かしてください。熊商でなら、それだけの価値のある高校生活を送れるはずですよ。私が12年かけて実感したことをお伝えして、お別れの言葉としたいと思います。

私がお世話になった皆さんのお兄さんお姉さんや保護者にも、ありがとうございました、とお伝えください。12年間、楽しい日々をありがとうございました。



### 社会科 山口 光 先生

生徒の皆さん、保護者の皆さん、ありがとうございました。

皆さんの前で、自分の言葉で感謝の気持ちをお伝えできなかったことは残念ですが、多くの支えをいただいたおかげで充実した時間を過ごすことができました。

熊商生、先生方、保護者の皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



### 保健体育科 齋藤 輝久 先生

今回の定期異動により熊本商業高校から転勤することとなりました。3年間という短い間でしたがとても楽しく過ごすことができました。これも素晴らしい生徒の皆さんと先生方のおかげだと思います。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響で学校行事がなくなったり、縮小されたため、多くの生徒の皆さんと接する機会がなくなったことは非常に残念でした。

これから皆さんはそれぞれの目標に向かって進んで行くことと思いますが、この伝統ある熊本商業高校で学べる機会を大事にして頑張ってください。

またどこかで会うこともあるかと思いますが、そのときは気軽に声をかけて下さい。今までありがとうございました。



### 保健体育科 内村 豪志 先生

これまで10年間お世話になりました。

熊商に勤務できたことをとても光栄に思います。

素直な生徒たちや素晴らしい同僚の先生たちに恵まれ、体育教師になってよかったと思える学校でした。

生徒の皆さん、今やるべきこと、今しかできないもの、今やらなければならないもの、が誰にでもあるはずですよ。その今を大切にしてください。

皆さんの今後の成長と活躍を心から願っています

「希望に起き、努力に生き、感謝に寝る」で、これらからの長い人生をしっかりと歩んでください。本当にありがとうございました。



### 英語科 白川 尚美 先生

この一年間は分散登校やタブレット学習が始まり、部活動では県外での試合ができないなど制限が多い年でした。そんな中、感染予防に努め、学校生活を懸命に送っていた皆さんとご一緒できて、とても嬉しかったです。私の教科は英語でしたが、電子黒板が配置され、パワーポイントの画像がプロジェクターのときよりも数倍鮮明になりました。さて、皆さんにはこれからの明るい未来があります。将来自分の力になるように高校でしっかり学んでください。英語は「読む」と「聞く」には単語も文法も必要です。暗記するためには、多く目に触れるようにしてください。「書く」と「話す」には慣用表現や構文、語法そして発想力が必要です。そして「習うより慣れる」です。最後に、いつも気持ちのよい挨拶をしてくれてありがとう。卒業生と保護者の皆様にも心よりお礼申し上げます。



### 英語科 加納 由紀子 先生

私は4月から、熊本県立翔陽高等学校に勤務することとなりました。この9年はあっという間で、みなさんからエネルギーをもらいながら毎日楽しく過ごすことができました。私はずっと進路指導室にいましたので、この経験を通して感じたことを最後にみなさんに伝えたいと思います。「自分の夢や進む道は誰も決めてくれないし、夢を叶えるための勉強や練習も自分以外には誰もやってくれない。最後は自分の力。でも、君たちはまだまだ未熟なんです。たくさん悩んで、周りの人に相談していい。「決断力」、「実行力」、「相談力」。きっと明日は一歩進んだ自分がいるはず。頑張れ熊商生！！」  
みなさんのことをこれからも応援しています。ありがとうございました。



### 商業科 吉田 賢郷 先生

☆ベストを越えろ！！ 「ベストをつくす」のはあたりまえ。

☆覚悟する！！ 覚悟は自分との約束

私が担当したクラスの最初の授業に話していたことです。熊商生はどんな困難でも乗り越える力を持っていると思います。これからの高校生活そして将来の人生を一步一步進んでください。

お元気で、さようなら。



### 商業科 小田 秀昭 先生

熊本震災で始まった熊商での赴任。あれから、6年がたち、あっという間の月日でした。

赴任して、2週間で熊本震災に見舞われ、生徒の顔も覚える間もなく、休校生活が始まりました。クラスの生徒1人1人に電話をかけて、震災の被害状況を把握しました。そのような状況で始まった熊商の日々でしたが、その後は生徒の頑張りに励まされ、充実した日々を過ごすことができました。最後の2年間は、コロナ禍で休校や分散登校など制約された活動の中でした。私は、この熊商で主に進路指導部の仕事に携わりました。生徒諸君の将来を決める重要な役割をさせてもらいました。たくさんの生徒が自分の進路を決めるなかで、うまくいったり、失敗したりと一喜一憂する姿を見せてもらいました。そのなかでも、志望校に合格したときの笑顔が私は本当に好きでした。この仕事のやり甲斐でした。授業も高い目標設定とともに学んでくれた生徒諸君に力をもらいました。最後に硬式テニス部の部活動も熊商でのよい思い出でした。本番になると人が変わったように、頑張れる部員のみみんなに感謝しています。

熊商生の今後の活躍を心より祈っています。



### 商業科 岡本 あすか 先生

熊商在籍の5年間で様々な経験を積むことができ、本当に感謝しています。すべての学年で担任を務めさせていただき、今年度は卒業生を送り出すことができました。また、課題研究の「起業家育成講座」では、クラウドファンディングに挑戦し、人吉復興応援プロジェクトに取り組みました。洋菓子店「アントルメ菓樹」と共同開発した熊本の特産品を使用した限定スイーツを販売し、収益金は球磨川くんだり株式会社へ寄付しました。プロジェクトを通して、熊商生の豊かな創造力や素晴らしい行動力に改めて気づき感銘を受けました。これからも日本一の商業高校を目指して、様々なことに挑戦して行ってほしいと思います。今後の活躍を期待しています。5年間、ありがとうございました。



### 商業科 鎌田 祐介 先生

熊商生と共に情熱を注いだ勉強と部活動は掛け替えのない時間でした。心残りが多くあり、受け止めることが難しいですが、与えられた状況で最善を尽くすことに努めようと考えています。

たくさんの思い出をありがとうございました。



### 国語科 小崎 由衣 先生

8ヶ月間という短い間でしたが、お世話になりました。至らない点多々あったかと思いますが、授業をするのがとても楽しかったです。またいつかどこかで会える日を楽しみにしています。ありがとうございました。



### 理科 古川 拓実 先生

教員人生の一番最初の高校が熊商で、慣れないことも多く不安もありました。ですが、優しく真面目な熊商の生徒たちに助けられ、とても良い経験ができました。来年度は、また別の高校で授業をします。少しでも理科の面白さを伝えられるよう全身全霊で頑張ります。

1年間ありがとうございました。



### 保健部（養護教諭） 森 和子 先生

9年間熊商で過ごさせて頂きました。楽しい思い出でいっぱいですが、熊本地震もあり、辛くてたまらないこともありました。けれど、そんな時、支えてくれたのは、生徒のみなさんと一緒に働く先生方でした。「おはようございます。」の声と笑顔、部活で泥だらけになり、夏も冬も **pants** 一丁で頭から水を浴びる姿。グラウンドにこだまする白球を追う声。シュタタタッと全速力で走る姿。体育館を揺るがす「うおーっ」の歓声。真剣に授業を受ける引き締まった顔。教室の窓から聞こえる笑い声。試験結果に一喜一憂する姿。

「消毒をしたよ」と言いたげな、ちょっと自慢げな顔。白衣で教室を回ると、「あっ」と換気と、一瞬緊張する顔。毎朝、授業の合間を縫って健康観察簿を届けてくれる凛々しい保健委員さん。「体調悪い」とぐっすり寝息を立てて休んで、元気になっていく姿。涙を流して悩みを話し、時間を経て、「そんなことあったっけ？」と言わんばかりに、笑顔いっぱい友達といる姿。胸を張って、未来を見て卒業していく姿、・・そのすべてに元気をもらい、幸せな時間を紡ぎました。

終業式で伝えた、「時間の使い方は、命の使い方です」。自分の姿を見ているのは、他の誰でもない自分です。自分を愛し、人を愛し、広い視野に立って、自分の人生を歩んでください。

みなさん、お元気でね。ありがとうございました。ご家族にも、よろしくお伝えください。



### 商業科 荒谷 猛 先生

みなさんお世話になりました。武下先生の代わりとして赴任して1年半で退職することになりました。赴任時は今もなお続いている新型コロナウイルスが流行り始めた頃でした。そんな中でも頑張っている生徒の姿を見てすごいなと思ったことを思い出しています。

これからいろんな事を経験すると思いますが高校生活を有意義に過ごしてください。短い間でしたがみなさん頑張って高校生活を送ってください。



### 英語科 羽生 紀子 先生

May all your dreams come true!

あなた方の全ての夢が叶いますように！



### 事務部 瀨邊 功太郎 先生

短い間でしたが、熊本商業高校で働けて大変幸せでした。配属当時驚いたのは、生徒の皆さんの元気な挨拶でした。とても明るく浚刺としていて、毎日生徒の皆さんから元気を貰うとともに、負けないように業務を頑張らねばと思ったものです。

また外で清掃作業を行った際、ごみ捨てに向かうと部活のウォーミングアップ中の生徒さんが、ごみ捨てを手伝ってくれたり心遣いも素晴らしいものでした。私も見習っていきたいと思います。

生徒の皆さんも明るい挨拶、困っている人を助ける心遣いを今後も卒業後も持ち続けて立派な大人になってほしいと願います。

短いですが、これで皆さんへの挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。